

インターンシップの政策提言が市政に反映されたものについて

年度	政策提言者	政策提言の題目	政策提言の内容	市政にどのように反映されたか	政策提言により実施 政策提言時には実施済 政策提言により実施予定
23	岡山県立大学 山崎 曜	高齢化を踏まえた多文化共生社会	高齢化を踏まえた多文化共生社会を実現する。	多言語医療ガイドブックの作成をした。	実施
24	岡山県立大学 中島 甲太郎	食で繋がる総社市	地・食への認知度を向上させるため、総社市が地産地消に対して積極的であることをアピールしていく。	地・食市場の展開(ニシナ・プラザ・マルナカなど)をした。	実施
26	岡山県立大学 中川 北斗	総社市に住む人が気軽に安心して外出できるような街づくり	「総社市バリアフリーマップ」を冊子(紙媒体)に加え、市のホームページでも情報を公開する。	ホームページで公開した。	実施
30	岡山県立大学 山口 桃果	雪舟くん予約状況みえるくん	雪舟くんを予約しようとする人のために、インターネットを使用し、予約状況を確認できるようにする。	雪舟くんの予約状況見える化をHP上で、実施した。	実施

インターンシップの政策提言が市政に反映されたものについて

年度	政策提言者	政策提言の題目	政策提言の内容	市政にどのように反映されたか	政策提言により実施 政策提言時には実施済 政策提言により実施予定
元	岡山県立大学 仁子 将大	国内・海外の観光客を増加することにより、周辺部の人口減少を食い止める	地域経済の活性化や観光客の増加につなげるため、グルメと観光を合わせたイベント等を開催する。	令和3、4年度の吉備路れんげまつり代替開催として、吉備路周辺の観光地と市内飲食店を巡る吉備路れんげスタンプラリーを実施した。	実施
元	岡山県立大学 陶山 朋佳	災害時における子どもの居場所の設置について	災害時における子どもの居場所作りのために、子どもの居場所を設置することをマニュアル化し、避難計画に位置づける。	令和元年6月に改訂の避難所運営マニュアルに子どもスペースについて記載している。災害があった場合はマニュアルをもとに対応する。	実施済み
元	くらしき作陽大学 佐々木 夏奈	総社市をもっと知ろう	総社市の特産品を多くの人に知ってもらうため、総社市の特産品を使用した料理集を作成する。	令和2年度にくらしき作陽大学と連携して、セロリのレシピの提供を受けた。レシピの内容は大学と提携しているハローズで配布した。令和3年度に特産品となるセロリのジェラート「セロリモーネ」を発売した。	実施
元	くらしき作陽大学 河原 愛美	特産品たっぷり 総社市食事バランスガイド	地産地消率の向上を図るため、食事バランスガイドを作成する。	食事バランスガイドは作成していないが、くらしき作陽大学と連携して、セロリのレシピの提供を受け、レシピの内容は大学と提携しているハローズで配布した。	実施(バランスガイドは未作成)

インターンシップの政策提言が市政に反映されたものについて

年度	政策提言者	政策提言の題目	政策提言の内容	市政にどのように反映されたか	政策提言により実施 政策提言時には実施済 政策提言により実施予定
元	環太平洋大学 小森 海世	長寿の街総社	平均健康寿命の延伸、運動能力の向上を図るため、小学生を対象としたスポーツ教室を開催する。	同様の目的の「スポーツ教室」を総社市スポーツ協会や指定管理者のコナミスポーツやきよね夢てらすを通じて開催し、多くの方が参加している。	実施済み
元	倉敷芸術科学大学 大坪 嘉晴	「共助・公助」の情報共有をSNS (Twitter)を活用して迅速かつ円滑に進める為にTwitter防災訓練を行う	「Twitter」の双方向コミュニケーションの特性を活かし、災害時、市民が迅速に行動できるようにするため、Twitter避難訓練を実施する。	総社市では、ユーザー数の多い公式LINEを双方向のコミュニケーションツールとして活用していく。令和元年11月と令和4年2月にLINE等を使った防災訓練を行った。現場の状況をLINE等にアップロードし、参加者にそれを見て避難してもらった。	実施済み
2	環太平洋大学 中桐 雄成	学生消防団活動認定制度	真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、地域社会へ貢献した大学生等について、市がこの功績を認証することにより、就活を支援し、若手消防団員を増やし継続的に活動してもらう。	令和3年4月1日に「学生消防団活動認定制度要綱」を作成した。令和3年中に1名認定した。	実施
2	倉敷芸術科学大学 小淵 奈留	雪舟くん事業・障がい者の就労促進といった、税投入の効果が明らかになっていない事業の経済効果を明らかにして、それらの事業が総社市の経済に大きく貢献していることを証明する	学生によるアンケート調査によって、雪舟くんを利用している山間地域の方や、障がい者の方の消費行動を調査することで、総社市内で生み出される、付加価値＝経済効果を計算する。	令和3年度に倉敷芸術科学大学と交通政策課で共同研究「交通弱者支援福祉政策の税投入効果の調査分析 ～学生主体の総社市新生活交通「雪舟くん」の経済効果の試算～」を行った。雪舟くんの利用者へのアンケート調査により雪舟くんの経済波及効果を計算した。	実施

インターンシップの政策提言が市政に反映されたものについて

年度	政策提言者	政策提言の題目	政策提言の内容	市政にどのように反映されたか	政策提言により実施 政策提言時には実施済 政策提言により実施予定
2	川崎医療福祉大学 道広 一舞	妊婦さん集まれ、不安を笑顔に	妊婦さんのために、出産・子育ての不安に対して良い施設を知っていただきたいと考え、総社市役所の強みである保健師さんや助産師さんとの距離を身近なものに改善するために、写真を使ってママの成長記録を作成する。	プレママ教室(つどいの広場の活動)では、以前から専門職員等が新しくお母さんになる方の傾聴活動や沐浴指導など行っていたが、令和3年度から、ママの成長記録として、マタニティフォトを始めた。	実施
2	川崎医療福祉大学 中山 絵里奈	instagramの利用による情報発信と地域活性化	市民の方々への緊急時の情報発信や総社市の魅力発信を行い、総社市をより活性化するために、総社市公式instagramを開設する。	市の公式instagramを開設し、市の魅力や情報を発信している。	実施
2	くらしき作陽大学 谷川 美咲	SNSで総社市の子育て支援をより身近に、安全に、普及する	市内の各地域子育て支援センター、「つどいの広場」において、施設の魅力や具体的な遊び場の紹介、イベント内容、保護者向けの利用可能な機能などを動画にしてホームページやSNSで公開し、魅力を発信する。	市のホームページで各つどいの広場の活動をつどいの広場通信や作成したカレンダー等で周知している。つどいの広場通信にはLINEやinstagramのQRコードがあり、つどいの広場からのお知らせ等を行っている。	実施
2	岡山県立大学 青森 由羽	服部駅周辺を明るく美しく、大学生が輝くまちへ	県大生や総社市民のために、暗いイメージのある服部駅周辺を県大生がデザインしたテラスやイスを設置し、地元にあったまちづくりをしたい。県大特有のデザイン学部と市の職員が協力して服部駅周辺の雰囲気を変える。	令和3年度に岡山県立大学と交通政策課で「服部駅・駅周辺を明るく美しく」という題目で共同研究を行った。この研究の中で3月に卒業する学生に向けた巨大メッセージ看板を駅の駐輪場に掲示した。	実施

インターンシップの政策提言が市政に反映されたものについて

年度	政策提言者	政策提言の題目	政策提言の内容	市政にどのように反映されたか	政策提言により実施 政策提言時には実施済 政策提言により実施予定
3	倉敷芸術科学大学 鳥越 愛加	ヤングケアラー の実態調査	ヤングケアラーの家 庭に対しての補助を行 うために実情を調査す る。またその結果を市 民に公開し、対策案を 募集する。	令和3年12月にヤング ケアラーに関する実態調査 を小中学校にアンケートを 行い、実態調査の内容を ホームページに公開してい る。	実施済み
3	岡山県立大学 下堂 蘭 晏純	雪舟生誕地公園 でサイクリングイ ベントを開催	雪舟生誕地公園の周 知。サイクリングによっ て運動不足の解消。	プロジェクションマッピ ングの技法を活用し雪舟生 誕地公園が持つ魅力を発 信した。	実施
				実施数	18件